

Mランドニュース Vol.116

丹波ささ山校 平成28年11月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

《今月のことば》

日常支えられていることを当たり前と思っ
てはいけません。

お互い少しでも気持ちよく接することが
できたら、世界は変わる。

株式会社吉寿屋会長 神吉 武司 著
「商いの神さまに後押しされる生き方」文中より

さあ！はじめよう！

今月十三日(日)に開催さ
せていただく、「篠山の街を
一〇〇〇人で大そうじ」で、
ご賛同をいただいたものの当
日は試合で参加できない篠
山ジュニアホッケーチームと、
篠山・丹南中学校の合わせ
て八十名の皆さんが「それな
ら、この日にしましょう」と、
十月二十二日(土)に篠山
総合スポーツセンターで、施
設の清掃活動に取り組んで
いただきました。

11月13日(日) 「1000人で大そうじ」 参加者 大募集!

Mランドフェスタ2016

イベント盛り沢山! カーパフォーマンス 屋台・ゲームコーナー 大抽選会もあるよ!

お申込みはお電話もしくはホームページから



小さなものまで見逃しません

ゴールネットの修繕やベン
チ磨き、通路の清掃に至る
まで一斉に開始です。
中でも小さいお子様がお
兄ちゃん、お姉ちゃんと共に
一所懸命にそうじされてい
るお姿が忘れられません。



そじの後、みんな笑顔で!

一緒に参加してくださっ
た父兄の方から、「よく見る
と汚れていたことが分かった。
見ちがえるようにきれいに
なって気持ちがいい」とおこ
ばをいただきました。



みんな晴れやかにグラウンドで

この日は時おり降る雨の
ため、皆さんのユニホームは
泥まみれでしたが、積極的
に掃除されるようすから、
「将来、いい社会を創ってい
ただける」、そんな希望を感じ
ました。
先ほどまで技を競いあつて
いた三チームが、気持ちをひ
とつに「笑顔」で掃除がで
きました。



限られた時間で一所懸命!

翌週十月二十九日(土)
には、篠山少年サッカー協会
様も、昨年に引き続き大会
終了後に、会場と周辺道路
の清掃活動に取り組んでい
ただきました。

ようこそ



Mランドの取り組みをご紹介します

運転免許を取得するため
の施設に、心に呼びかける
「もの」や「こと」があること
に関心を持たれ、興味深く担
当者に質問されていました。



館内の案内のようす

はじめに、二週間ゲストが
過ごすホーム(宿舍)と館内
をご覧いただきました。

十月十七日(月)、船井総
研企業見学セミナーで、さ
まざまな企業の経営者や幹
部の方々十三名が、自動車
教習所が、なぜ「あいさつ」、
「掃除」、「はがき」をゲスト
と共に取り組んでいるのかを
ご覧になるためにお越しにな
られました。

後輩たちへ

十月二十一日(金)に、第八回目の小野市立小野南中学校三年生による「トイレ掃除に学ぶ会」に、Mランドから三名の職員が参加させていただきました。

卒業を控えた三年生の「美しい学校を後輩たちへ」の思いから、平成二十二年より続けておられます。

一・二年生のときに、三年生が行なっているようすを見ておられるので、毎年三年生はしぜん掃除に取り組まれます。

はじめの会のあと、十一班に分かれて開始です。

私がまず驚いたのが、何の戸惑いもなく誰もが裸足になられたことです。

これまでは少なからず抵抗を示す生徒さんもおられました。今年、今年に当たり前のように誰もが裸足になられたのです。裸足がいいとかダメということではなく、貴校の「トイレ掃除に学ぶ」真剣さを感じました。

掃除に入る前には三つの約束、「しゃべらない」、「道具を丁寧に」、「便器をしつかり

つかむ」ことをおはなししました。

最初はおそろおそろの手つきも、時とともにからだど気持ち便器に近づいていくのです。



自然に顔も近づきます

途中、鳥取地震の警告信号があったため、一時中断となりましたが、影響もなく無事に再開しました。

限られた時間できれいにすることも大切なことです。が、使った道具を次の人のために元通りにすることも忘れてはなりません。

終わりの会での発表です。

・一所懸命にやること、こんなに楽しいとは思わなかったし、今なら何でもできると思いました。

・人のためになりたいと思えました。

・工夫をすることの大事さが分かりました。

・他と比べる必要がないこ

とが分かりました。

・上っ面だけでよいと思っていたが、やり始めると奥まで気になりました。これからの生活に役に立つと思います。

・頑張ったらできることが分かりました。みんなの顔もピカピカです。



終わりの会のようす

このように、掃除を通して自分の手と足で気付いた学びは、きっと将来にいい影響を与えてくれるものと、彼らの達成感にあふれた顔を見て感じました。

私たちが参加させていたただくのは、まさにこの感動を共有させていただくことにつきます。

最後に播磨掃除に学ぶ会の木南一志様が、「伝統は一日でできるものではありません。今日の学びはこれから生活にも活かしてください」としめくくられました。

広がるご縁

十月十八日(火)に、篠山ライオンズクラブの例会にお招きいただき、弊社がなぜ「掃除」に取り組んでいるかをお話させていただきまし



弊社の取り組みをみなさんにご紹介

また、十月二十日(木)には、城東ライオンズクラブの第八回目「トイレ掃除に学ぶ会」へ、職員二名で参加させていただきました。

黙々と便器を磨かれるお姿に、私たちが学ばせていただいております。



毎回、熱心に!

手話を学ぶ

八月、九月とお休みしていた「手話教室」ですが、十月の環境月に入り、篠山ろうあ協会会長の大内和彦様と、白井実加様に二回教えていただきました。

最初はこれまで習った手話の復習で、日常使うものや教習で欠かせないものです。

そして、七月に引き続き「世界にひとつだけの花」の歌を手話で学びます。

手話の単語を連続して表現しますが、一語間違うと上手く伝わりません。

そんな私たちに根気強く教えてくださるのは、大内先生ご自身が、過去に技能教習でご苦労されたことにあると思われ、その熱意に私たちはこたえていかなければなりません。



質問に手話で答えます

手話研修担当 近藤沙代

今月のありがとうカード

中野 聡 インストラクターへ
朝のボランティアを担当していただき、ありがとうございました。
「掃除」から普段の生活や、自動車の運転につながる志が芽生えるという大切なことを学びました。
本当にありがとうございました。
岩切 勇 様

「掃除に学ぶ会」
十一月二十七日(日)
午前八時～九時
篠山中学校運動場
トイレで行います

編集後記

振り返ってみると、十月のMランドは「掃除」に関わる行事が多くありました。

十一月は一年の集大成、「ささ山の街を1000人で大掃除」を開催させていただきました。

事務局は連日準備に追われていますが、思いは「よくしよう」と参加していただく皆さんの「笑顔」に出会えることにつきます。(徹)